関台小における「プログラミング的思考」の捉え方

具体的な活動　プログラミング的思考　思考の言語化

＜自己解決のプロセス＞

① 課題を知る

・課題を把握する
・目標を決める
・一連の活動の見通しをもつ

・こういう活動をするのか…。
・こんな感じにしたいな…。

⑤ 課題を改める

・課題を把握する
・目標を決める
・一連の活動の見通しをもつ

・ここがおかしかったのかな…。
・ここをこうしたいな…。

② 解決するための予想を立てる（⑥）

・どのような動きをさせるかイメージする
・イメージした動きを細かく分けてみる
・必要な動きが何かを考える

・こんな動きがあるな。
・色々な動きがあるな。
・この動きは必要だな。

③ 解決するための手立てを考える（⑦）

・動きに合ったコンピュータの記号を探す
・動きに合った順序や組み合わせを考える

・この動きにはこの記号が合うかな…。
・この記号とこの記号を合わせれば…。
・この順番にすればうまくいくかな…。

④実行（⑧）

・できた！
・あれ？なんで？

４つのプロセスを試行錯誤しながら繰り返し行う中で、「プログラミング的思考」の力を高めていく